



子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市会議員
(東灘区選出)

やのこうじ

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL / FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市会議員団ホームページ▶<https://kobe-miraisig.jp/>



市会議員団
ホームページ

編集・発行：こうべ未来 市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和7年【2月議会】予算特別委員会開催 日程(2月27日～3月17日)

予算特別委員会での健康局、福祉局に対する質疑の一部を、以下にご報告させていただきます。
神戸市政における市民のみなさまからの多種多様なお声の解決に向けて、今年度も機会ある度に本市に声を届けてまいります。
引き続き、安全・安心な神戸・東灘のまちをめざして、力を尽くしてまいります。



健康局への質疑 (3月3日)

1. 節目の歯周病検診について

質問 国民皆歯科検診の実現に向けて、現在40歳、50歳、60歳を対象に実施している歯周病検診を、若い世代まで拡大させることはできないか。

答 弁 まずは30歳の追加をするべきと考えている。歯科医師会などの専門職、専門家の意見も聞きながら検討していきたい。

要望 どんどん寿命が延びていく中で、口腔ケアが非常に重要である。ぜひ30歳や20歳での検診拡大の検討をお願いしたい。

2. #7119の広報・啓発について

質問 この度の県域化により、市民に対する広報啓発まで県任せになってしまうのか。広報啓発については、神戸市としてもしっかり続けるべきではないか。

答 弁 神戸市民への広報啓発は県任せにはせず、今後も必ず増えていく救急需要を、少しでも適正化に向かうように努めていきたい。



要望 小学校の教頭時代に、保健室から#7119に問い合わせをした経験がある。119番通報はハードルが高く、#7119なら判断を仰げることから、引き続き周知に努められたい。

3. こどもの自殺対策について

質問 全国的にも本市においても、こどもの自殺が増加傾向にある。こどもに対して、さまざまな形での相談の機会を設けることが大切ではないか。

答 弁 今後も相談機会を確保し、子どもにとって身近な大人が、SOSを受けとめることができるよう、啓発研修等の充実で自殺対策の推進を図っていきたい。

要望 市内中学校でも生徒の自殺未遂やリストカット、オーバードーズが起きている。中学生や小学校の高学年児童にも、自殺予防の教育を進めていただきたい。

福祉局への質疑 (3月4日)

1. 身寄りのないシニア世代の支援について

質問 今年10月より終活総合相談窓口に加え、緊急連絡先などの情報を行政に登録できる制度が創設される。現段階で、その対象者や登録できる情報、提供先についてはどのように考えているのか。

答 弁 登録情報は、本籍地、緊急連絡先、葬儀納骨、住宅の解約や各種支払い等の死後事務委任等の契約内容、エンディングノートや遺言書の保管場所等を、また提供先は、医療機関、消防、警察、福祉事務所等の関係機関や事前登録連絡先に対して、登録者の情報提供を想定している。

要望 元気なうちに将来のことを考えて準備する終活を、ご本人様の意思に沿った形で、死後の手続きが円滑にスムーズに進むよう支援をお願いしたい。

2. 介護人材の確保について

質問 「介護保険施設実態調査」の結果から、現場の方々は、特に働きやすい職場づくりや、仕事のやりがいの発信などを求めているが、これらの声に本市はどのように応えているのか。

答 弁 介護専用のWebサイトを立ち上げ、行政の支援制度の紹介や働きやすい職場環境の事例、外国人向けページを作って、神戸市の介護職として働く魅力を発信している。



要望 介護現場から行政への期待が高い「職員のキャリアアップ支援」「潜在的介護福祉士等の再就職支援」等も、あわせて取り組まれたい。

3. 障がい者の見守り

質問 神戸市では、同居者がいない方等を障害者見守り支援事業の対象としているが、障がいをお持ちの方を介護する家族の心身の負担を緩和する視点も必要ではないか。

答 弁 取りこぼしなく障がい者の見守りができるような支援体制を作り、同じく介護する家族の方も負担がないような関わりも、引き続き検討していきたい。

要望 一番避けなければいけないことは、ご家族が孤立化することである。いろんなお困りの市民の方がいらっしゃいますので、お助けをお願いしたい。

4. お悩みハンドブックについて

質問 適切な支援施策・窓口を紹介する「神戸市版・お悩みハンドブック」の利用を促進するために、どのように市民に周知しているのか。

答 弁 福祉的な相談機関だけではなく、市税、水道料金等の滞納相談窓口の職員や保育士さんなど、様々な市民と接する方々に対しても周知している。

要望 神戸市のホームページや公式ラインのトップページに、お悩み相談窓口の案内が見当たらない。是非ともトップページに、相談案内が掲載されるよう努めていただきたい。

実現(予定)に結び付いた主な25の案件

令和6年度に本市とかわり実現(予定)につながった、主な25(にっこり)の取り組みを、報告させていただきます。
今年度も引き続き、市民のみなさまからの小さな声にも寄り添いながら、誠実に努めてまいります。

- 1 高校生等通学定期券補助の拡充(市外高校通学の補助基準額を撤廃し半額補助に)
(QRコード)
- 2 市営魚崎新堀住宅跡地への障がい者グループホーム整備開始【2027年4月頃(運営開始予定)】(QRコード)
- 3 子育て応援駐車スペースの整備と駐車台数の拡充(荒田公園、三宮中央通り、大倉山駐車場)
- 4 ダイエー店舗にてヘルプマークの配付開始(大手食品スーパーとして全国初)(QRコード)



1 高校生通学定期券の補助制度



2 市有地を活用した共同生活援助事業所整備事業



4 ヘルプマーク・ヘルプカード

- 5 防犯カメラの増設 ①通学路・駅周辺1000台増設 ②住宅街に200台追加設置
- 6 令和6年能登半島地震における被災地(穴水町)への職員の中長期派遣【仮設住宅入居者の健康管理支援業務】
- 7 LINEを活用した災害時の情報共有システム「神戸市災害掲示板」の運用
- 8 第30回神戸ルミナリエの1月開催(1月24日から2月2日まで)
- 9 神戸港ウィークエンド花火の定期開催と事前の周知
- 10 来訪者を多く迎える三宮駅北側への新しい喫煙所の開設



12 小学校でのフッ化物洗口液の配布事業



13 KOBE◆KATSU(コベカツ)

- 11 平野小学校区におけるバス路線休止に伴う代替通学手段の確保への対応
- 12 小学校でのフッ化物洗口液の配布事業の全校展開(QRコード)
- 13 「KOB◆KATSU」の推進(中学校部活動の地域移行)(QRコード)
- 14 小学生への学年(チーム)担任制の導入 50校予定(昨年度はモデル実施9校)
- 15 教職員のメンタルヘルス対策の拡充
- 16 学校施設のバリアフリー改修
- ①エレベーター設置:4校(藤原台小、横尾小、千代ヶ丘小、白川台中)
- ②ユニバーサルトイレ設置:21校 ③スロープ等による段差解消:15校

9月24日の代表質疑から

高校生等通学定期券補助制度の対象拡大

Q 高校生等通学定期の無料化がスタートしたが、対象外である市外高校に通う世帯から無料化の拡充を望む声がある。今後、兵庫県第一学区である市外高校へ通学する生徒も対象とする意向があるか見解を伺いたい。

やの こうじ 議員
(こうべ未来/東灘区)

A 無料化の対象に、芦屋市・淡路といった第一学区や、三田市・三木市など隣接区域を加えてはどうかなどさまざまな意見をいただいている。大阪府の高校授業料無償化に対し、兵庫県に県レベルでの対応を要望しており、県での検討状況、本市の制度拡充による市内の高校受験者数の動向など、教育環境への影響・効果を踏まえて検討を進めていきたい。

① 神戸市会だより (2024年12月号)



8 第30回神戸ルミナリエ



9 神戸港ウィークエンド花火

- (六甲アイランド)
- 17 六甲アイランド活性化の予算化【399,635千円】
- ①マリンパークの再整備(海釣り広場・親水空間等) ②プロジェクションマッピング作品コンテストの開催 ③AOIA跡地の活用に向けた基盤整備 ④六甲アイランド公園・シティヒルの再整備
- 18 神戸ファッションプラザ ①神戸ファッション美術館図書館内への図書返却ポストの開設 ②プロジェクションマッピング運用開始
- 19 島内の整備 ①六甲アイランド運動公園北東交差点街灯設置 ②神戸ファッションプラザヤマダストア前南北歩道修繕
- 20 神戸ファッションモール内に、無料で一時保育が利用できるコワーキング施設の開設(QRコード)
- 21 六甲アイランド出張所の設置(マイナンバーカード関連手続きを中心とした窓口サービス)
【令和7年度中】

- 22 阪神青木駅東側の古堂交差点改修完了
- 23 国道2号線イトマン前の樹木の剪定
- 24 御影柳公園の高木の剪定
- 25 深江浜町1号線歩道の隆起力所の修繕



17-①マリンパークの再整備(イメージ)



20 あすてっぷコワーキング 六甲アイランド



22 古堂交差点



17-④シティヒル・バスケットコート(イメージ)



18-②プロジェクションマッピング



17-④六甲アイランド公園の遊具(イメージ)



23 街路樹剪定後の様子

神戸ファッション美術館
ライブラリーに
神戸市立図書館の返却ポストを
設置します

利用開始日 2024年4月25日(木)

利用可能時間 10時から18時
※ライブラリーの開館時間中にご利用いただけます。
休館日は利用できません。
《神戸ファッション美術館の休館日》
月曜日(祝祭日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始

設置場所 神戸ファッション美術館
3階 ライブラリー入口

返却できる本 神戸市立図書館等で借りた
神戸市立図書館の本

ご注意ください
返却ポストの本は、毎週水曜と土曜の午前中に回収し、
東灘図書館で返却処理を行います。
この処理を行うまでは「貸出中」の状態となりますので、
お急ぎの場合は市立図書館で返却してください。

返却本についてのお問合せ先
神戸市立東灘図書館 078-858-8773

18-①図書返却ポスト

いとう 神戸市会議員 伊藤めぐみ



プロフィール

- 谷上幼稚園、谷上小学校
山田中学校、夢野台高校40回生
ノートルダム清心女子大学
- 神戸市立中学校教諭、大手前大学職員 等
- 神戸みなとライオンズクラブ
- 北神戸軟式少年野球連盟顧問
- 菊水山登山会
- 親鸞会



こうべ未来市会議員団ニュース 2025年 春 40号

神戸市政のこと、お困りのこと
いつでもどんなことでも
ご相談ください！

神戸市会議員として10年 3期2年目の議会活動

今年度は、建設防災委員会で委員長を拝命し、建設局・水道局・消防局・危機管理室の所管事項を中心に取り組んでいます。お住まいの地域で「街路樹が繁茂して防犯面で不安」「地域の配水や漏水のこと」「防犯カメラを設置してほしい」「街灯を設置してほしい」など、お困りごとのお声を取り上げて改善に取り組んでいます！

『水道・下水道管と街路樹の安全対策を！』 建設局 水道局

埼玉県八潮市で、下水道管の破損が原因で発生した道路の陥没事故。神戸市北区でも以前に、道路陥没事故がありました。また、昨年12月には大丸神戸店近くで街路樹が倒木する事故が発生しました。現在、神戸市内に危険個所がないか緊急点検を行っています。水道管や下水道管の更新工事には多額の財源と、将来への計画性が必要です。また市内1100本余りある街路樹の状態を確認し続けるためには、機器の導入も含め、新たな点検の仕組みが必要と考えています。引き続き、安全なまち神戸のために、取り組んでまいります！



委員長として委員会運営をしています 2025/2/19

地域と市民のみなさまの安全を守る神戸市！

危機管理室	危機対応・防災体制整備 地域安全推進・防犯対策
建設局	河川/道路管理・下水道・公園 王子公園再整備本部 王子動物園・建設事務所 水環境センター・湾岸・広域幹線道路本部
水道局	配水課・上ヶ原・千苅浄水所・ 水質試験所・ 東部/西武/北部水道管理事務所
消防局	予防部・警防部・ 市民防災総合センター・消防署



2025年
神戸市消防
出初式

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ

神戸市消防出初式～2025年の安全を願って
北消防団のみなさまと、観閲する久元神戸市長
2025/1/5



『教職員の長時間労働の是正を！』

神戸市会から持続可能な学校の実現を求める意見書を提出



本会議で、提案議員を代表して
主旨を説明しました
2024/12/4

学校現場では教員希望者の減少、病気休職者や、早期退職者の増加などで、クラス担任が不在になるなど、深刻な教職員不足となっています。今後もこの状況が続いていくと、持続可能な学校が成り立たなくなる懸念があります。給特法（『公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法』）が適用される教員の、長時間労働が是正され処遇改善されるよう、多くの議員の賛同をいただき、神戸市会から国への意見書が提出されました。

『持続可能な学校の実現を求める』意見書

1. 教職員の負担軽減を図る観点から、国として具体的業務削減策を示すこと。
(1) 学習指導要領の内容を精選し、国が定めた標準授業時数内で収まらなくなっている「カリキュラム・オーバーロード」の実態を改善すること。
(2) 教職員が文書処理に費やす時間が長時間労働の一員となっていることから、国が教育委員会や学校に送る文書を削減すること。
2. 教職員定数を改善すること。
3. 地方自治体での取組が確実に進むよう、人の配置・確保も含め、推進のための必要な財源確保等を行うこと。

伊藤の想い

私が中学校教員をしていた頃から教員の働き過ぎは問題でした。長時間労働が少しずつ改善されているものの、教職員の健康な働き方のため、子どもたちの学びを保障するためにも、取り組みは喫緊の課題であり、もう待たないでと考えています。

学校
お困りごと
ポスト



学校に相談しにくいことや教育全般の意見や要望、
どこに相談すればいいかわからないことなどがありましたら、
右記QRコードから教育委員会までご意見をお聞かせください。



箕谷 エリア

国道428号線（箕谷北工区）“トンネル整備”が進められています！

新神戸トンネルを出て右折した小橋（こはし）付近から日の峰5丁目交差点付近までの間、約1kmにおいて、トンネルによるバイパス整備を行っています。この区間にある青葉台から箕谷小学校へ通う子どもたちの**通学路の安全確保**についても非常に重要ですので、対策を求めました。また、地元の下谷上自治会からも要望がある、片道1車線の「小橋交差点」では右折する車が停車するため車列が発生し、せっかく新しいトンネルが出来ても、その手前で渋滞してしまうことが想定されます。



令和6年度
決算局別審査で
建設局に質疑
2024/10/2

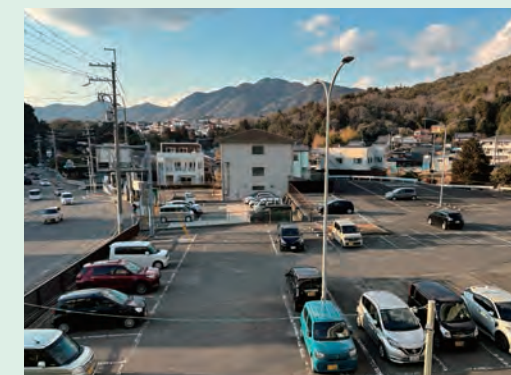


伊藤の質疑

2つ目の北建設事務所が、令和9年度に現在の箕谷第2駐車場の敷地に開設される予定であり、この『小橋交差点』において、右折レーン拡幅など、交差点改良が必要だと考えるが、建設局の見解は？

A 建設局副局長の答弁

小橋の交差点は、新神戸トンネルからこのたびのバイパス区間につながる重要な場所に位置しているので、今回の事業に合わせて、**交差点の形状等見直しをしてまいりたい**と考えています。今後、具体的には公安委員会との協議を進める中で、併せて御指摘の右折レーンの設置の可能性につきましても、検討してまいりたいと考えております。



箕谷駐車場跡地に、2つ目の北建設事務所が建設されます！
※3/14で駐車場は営業終了

2025
4/18~

韓国・中国・台湾を結ぶ週40便運用開始!

神戸空港は国際空港へ!



神戸市提供

神戸空港 国際チャーター便の就航

好調な国内線と共に、国際空港として生まれ変わります!

2006年の開港から19年が経過する神戸空港が、関西エアポートの運営により2025年4月18日から国際チャーター便が運用開始されます。神戸と韓国・中国・台湾を結ぶ週40便から運用を開始し、今後の就航路線の拡大と5年後の2030年には国際定期便の運用に向けて、安全運行できるように取り組んでいきます。

神戸から西のエリアの中国四国からの航空需要を喚起しながら、各国から神戸に来られるインバウンド客が神戸を日本の玄関口として経済波及効果が発揮できるよう、インフラ整備を進めていきます。

国際チャーター便の運航ダイヤ(通常)



到着時刻／出発時刻	都市	運航日	航空会社
10:00 着／11:00 発	ソウル(仁川)	毎日	大韓航空
10:00 着／11:00 発	台北(桃園)	火・木・日	スターラックス航空
		月・金	エバー航空
12:30 着／13:30 発	台中	毎日	スターラックス航空
15:00 着／16:00 発	南京	毎日	吉祥航空
17:30 着／18:30 発	ソウル(仁川)	毎日	大韓航空
18:00 着／19:00 発	上海(浦东)	毎日	吉祥航空

※航空会社による関係国政府の許認可の取得等を前提

伊藤の想い

2025年は、国際都市神戸の新たな飛躍の年となります。空港の国際化により市内経済をさらに活発化させ、滞在型観光もすすめることで、経済波及効果を最大限に発揮できるように、神戸市の観光施策や交通インフラ整備などと共に取り組むことが重要です。

神戸の海沿いウォーターフロントエリアがにぎわいます!

1万人規模の“ジーライオンアリーナ神戸”が開業

バスケットボールチーム神戸ストークスの本拠地として、またコンサートをはじめとした大型イベントが行われるアリーナが完成し、4月に開業します。たくさんの方が三宮から海沿いのウォーターフロントエリアまでを行き来することになり、その経済波及効果も大きいです。

伊藤めぐみは、安全に通行できて楽しめる“ウォーカブルなまち神戸”を提案してきました。さらに工夫しながら、神戸のまちを訪れる方が楽しめるまちづくりを進めていきます。



神戸市提供

“ジーライオンアリーナ神戸”が開業

神戸ウォーター
フロントエリアの
情報はこちら



令和7年度 神戸市予算のご紹介



神戸の子どもたち 子育てするなら神戸!神戸の子どもたちの笑顔のために!!

人への投資をすることで、神戸のまちはさらに豊かになります!

ライフステージに応じた切れ目のない支援をしています。保育所に入れない待機児童となることがないように、学童保育も心ゆたかに放課後や長期休みを過ごせるように、取り組んでいることが評価され、『共働き子育てしやすい街ランキング1位』に選ばれました! 来年度もさらに、病児保育を拡充、こべっこウェルカム定期便で定期的に育児用品を配達、学校給食費の負担軽減、学童保育の充実、不登校児童生徒への支援、コベカツ(中学校部活動の地域移行)に取り組みます。

『こべっこウェルカム定期便』は
“神戸で生まれた赤ちゃんを祝福し、
ともにすこやかな成長と笑顔を見守ります!”



共働き子育てしやすい街
ランキング全国1位
(日経BP調べ)



神戸市提供



神戸の山 次世代へ豊かな森を引き継ぐ、里山や森林の整備で資源の循環!

手を入れず荒れ放題の緑をよみがえらせる取り組みです!

昔ははげ山だった六甲山も、植林をすることで緑豊かな山となりました。しかし森林や里山も、人の手を入れて余分な木や枝の伐採や下刈りなど整備しなければ、荒れ果ててしまいます。近年の豪雨にも山の土砂災害を防ぐためにも、森林整備は欠かすことが出来ません。

ただ伐採してしまうのではなく、木材として建築や家具への活用ができるよう、森林所有者と森林整備事業者、建築関係者、流通・加工事業者と連携になった“こべ森と木のプラットフォーム”を創り、森林整備に取り組んでいます。予算は国(林野庁)や兵庫県からの交付金も充てられています。

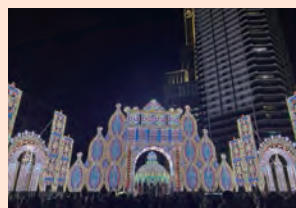


こべ森と木のプラットフォーム 模式図

久元市長へ予算要望 2024/12/16



久元市長に重点項目2点を要望しました!



神戸ルミナリエ2025～
震災犠牲者の方への
鎮魂の灯りが灯りました
2025/1/23～2/2



震災から30年。
1月17日の1.17
希望の灯り



震災の時を記す大時計は、
神戸市立丸山中学校西野
分校(夜間中学校)の校舎
にあり、発災時刻の午前5
時46分で止まっています

毎年行っている久元市長への予算要望を、今年は阪神淡路大震災から30年の節目であり、災害の記憶や教訓が、発生から約30年で風化し始めるという「30年限界説」を打ち破るため、震災を知らない世代にも継承していくことを要望しました。市長も同じ意見でした。大切な震災30年を未来につなぐ取り組みを継続していきます!

伊藤の想い

2025年1月17日は震災から30年。決して忘れない!風化させない!後世に伝え続けるよう取り組み続けます!

こども家庭局

どの街より“子どもにやさしいまち神戸”をめざしています!

北区から市外の高校へ通う高校生にも対象拡大!
半額補助が実現しました

高校生等の通学定期券補助

《22億7,100万円》

◆市外高校:1/2補助に拡充

(12,000円/月の基準額を撤廃、
R7.4月～)

◆市内高校:無料(R6.9月～)

実現!



高校通学定期券の拡充を求めました!
2024/2/27

北区の高校生たちの格差が広がる懸念から、
昨年2月の予算委員会で
『高校生等通学定期券補助』の拡充について
質疑し、このたびの予算で反映、拡充されました!



伊藤の質疑

令和6年9月より【市内の高校に通学する生徒を対象】に【定期券代全額を補助】する制度が大幅に拡充されます。残念ながら【神戸市内の高校に通う生徒が対象】です。市域外に通学する場合、例えば北区から三田市、西宮市、三木市などの高校に通う場合は、今まで通り【月額1万2千円を超える額の半額を助成する制度】の適用となります。

北区在住の高校生にとっては、地理的条件から、距離が遠い市内の高校だけを選択肢にできない事情があります。神戸市と近接する、三田市へ毎年平均約220人、三木市へ約10人の生徒が進学しています。こうした現状をみると、隣接市の高校に通学する生徒に対しても、経済的支援の観点から、全額補助すべきではないでしょうか?

こども家庭局長の答弁では、「来年度の状況を見ながら検討する」とのことでしたが、**神戸市に住む高校生たちに平等な施策をという北区のみなさまの要望の声もあり、高校への通学定期券補助の半額助成へと、拡充が実現しました。**



高校生の通学風景

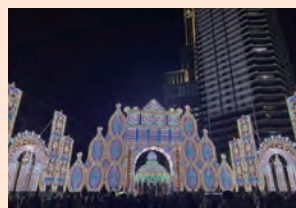
伊藤の想い

子どもたちは、進学先を選ぶとき[学びたいことを学べる高校]を、[それぞれの学力に応じて]、[家庭の経済状況を考えながら]選んでいます。神戸市内の高校を選択してもらおうことで、市内の高校を守るとともに、神戸市に住む子どもたちの中で不平等が起こらないよう、これからも取り組みます!

久元市長へ予算要望 2024/12/16



久元市長に重点項目2点を要望しました!



神戸ルミナリエ2025～
震災犠牲者の方への
鎮魂の灯りが灯りました
2025/1/23～2/2



震災から30年。
1月17日の1.17
希望の灯り



震災の時を記す大時計は、
神戸市立丸山中学校西野
分校(夜間中学校)の校舎
にあり、発災時刻の午前5
時46分で止まっています

毎年行っている久元市長への予算要望を、今年は阪神淡路大震災から30年の節目であり、災害の記憶や教訓が、発生から約30年で風化し始めるという「30年限界説」を打ち破るため、震災を知らない世代にも継承していくことを要望しました。市長も同じ意見でした。大切な震災30年を未来につなぐ取り組みを継続していきます!

伊藤の想い

2025年1月17日は震災から30年。決して忘れない!風化させない!後世に伝え続けるよう取り組み続けます!



こべ未来会派の
『令和7年度予算要望書』を
神戸市長に手交

公園を利用しやすく

公園の駐車場を安全に配慮した上で、
少年野球や様々な利用される方の
利便が図られるように整備してください。



いとう 神戸市会議員 伊藤めぐみ



プロフィール

- 谷上幼稚園、谷上小学校
山田中学校、夢野台高校40回生
ノートルダム清心女子大学
- 神戸市立中学校教諭、大手前大学職員 等
- 神戸みなとライオンズクラブ
- 北神戸軟式少年野球連盟顧問
- 菊水山登山会
- 親鸞会



こうべ未来市会議員団ニュース 2025年 春 40号

神戸市政のこと、お困りのこと
いつでもどんなことでも
ご相談ください！

神戸市会議員として10年 3期2年目の議会活動

今年度は、建設防災委員会で委員長を拝命し、建設局・水道局・消防局・危機管理室の所管事項を中心に取り組んでいます。お住まいの地域で「街路樹が繁茂して防犯面で不安」「地域の配水や漏水のこと」「防犯カメラを設置してほしい」「街灯を設置してほしい」など、お困りごとのお声を取り上げて改善に取り組んでいます！

『水道・下水道管と街路樹の安全対策を！』 建設局 水道局

埼玉県八潮市で、下水道管の破損が原因で発生した道路の陥没事故。神戸市北区でも以前に、道路陥没事故がありました。また、昨年12月には大丸神戸店近くで街路樹が倒木する事故が発生しました。現在、神戸市内に危険個所がないか緊急点検を行っています。水道管や下水道管の更新工事には多額の財源と、将来への計画性が必要です。また市内1100本余りある街路樹の状態を確認し続けるためには、機器の導入も含め、新たな点検の仕組みが必要と考えています。引き続き、安全なまち神戸のために、取り組んでまいります！



委員長として委員会運営をしています 2025/2/19

地域と市民のみなさまの安全を守る神戸市！

危機管理室	危機対応・防災体制整備 地域安全推進・防犯対策
建設局	河川/道路管理・下水道・公園 王子公園再整備本部 王子動物園・建設事務所 水環境センター・湾岸・広域幹線道路本部
水道局	配水課・上ヶ原・千苅浄水所・ 水質試験所・ 東部/西武/北部水道管理事務所
消防局	予防部・警防部・ 市民防災総合センター・消防署



2025年
神戸市消防
出初式

神戸市消防出初式～2025年の安全を願って
北消防団のみささと、観閲する久元神戸市長
2025/1/5

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ



『教職員の長時間労働の是正を！』

神戸市会から持続可能な学校の実現を求める意見書を提出



本会議で、提案議員を代表して
主旨を説明しました
2024/12/4

学校現場では教員希望者の減少、病気休職者や、早期退職者の増加などで、クラス担任が不在になるなど、深刻な教職員不足となっています。今後もこの状況が続いていくと、持続可能な学校が成り立たなくなる懸念があります。給特法（『公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法』）が適用される教員の、長時間労働が是正され処遇改善されるよう、多くの議員の賛同をいただき、神戸市会から国への意見書が提出されました。

『持続可能な学校の実現を求める』意見書

1. 教職員の負担軽減を図る観点から、国として具体的業務削減策を示すこと。
(1) 学習指導要領の内容を精選し、国が定めた標準授業時数内で収まらなくなっている「カリキュラム・オーバーロード」の実態を改善すること。
(2) 教職員が文書処理に費やす時間が長時間労働の一員となっていることから、国が教育委員会や学校に送る文書を削減すること。
2. 教職員定数を改善すること。
3. 地方自治体での取組が確実に進むよう、人の配置・確保も含め、推進のための必要な財源確保等を行うこと。

伊藤の想い

私が中学校教員をしていた頃から教員の働き過ぎは問題でした。長時間労働が少しずつ改善されているものの、教職員の健康な働き方のため、子どもたちの学びを保障するためにも、取り組みは喫緊の課題であり、もう待たないで考えています。

学校
お困りごと
ポスト



学校に相談しにくいことや教育全般の意見や要望、
どこに相談すればいいかわからないことなどがありましたら、
右記QRコードから教育委員会までご意見をお聞かせください。



箕谷 エリア

国道428号線（箕谷北工区）“トンネル整備”が進められています！

新神戸トンネルを出て右折した小橋（こはし）付近から日の峰5丁目交差点付近までの間、約1kmにおいて、トンネルによるバイパス整備を行っています。この区間にある青葉台から箕谷小学校へ通う子どもたちの**通学路の安全確保**についても非常に重要ですので、対策を求めました。また、地元の下谷上自治会からも要望がある、片道1車線の「小橋交差点」では右折する車が停車するため車列が発生し、せっかく新しいトンネルが出来ても、その手前で渋滞してしまうことが想定されます。



令和6年度
決算局別審査で
建設局に質疑
2024/10/2

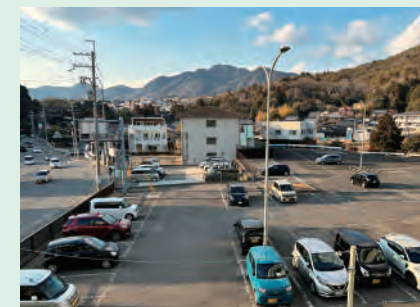


伊藤の質疑

2つ目の北建設事務所が、令和9年度に現在の箕谷第2駐車場の敷地に開設される予定であり、この「小橋交差点」において、右折レーン拡幅など、交差点改良が必要だと考えるが、建設局の見解は？

建設局副局長の答弁

小橋の交差点は、新神戸トンネルからこのたびのバイパス区間につながる重要な場所に位置しているので、今回の事業に合わせて、**交差点の形状等見直しをしてまいります**と考えています。今後、具体的には公安委員会との協議を進める中で、併せて御指摘の右折レーンの設置の可能性につきましても、検討してまいりたいと考えております。



箕谷駐車場跡地に、2つ目の北建設事務所が建設されます！
※3/14で駐車場は営業終了

2025
4/18~

韓国・中国・台湾を結ぶ週40便運用開始!

神戸空港は国際空港へ!



神戸市提供

神戸空港 国際チャーター便の就航

好調な国内線と共に、国際空港として生まれ変わります!

2006年の開港から19年が経過する神戸空港が、関西エアポートの運営により2025年4月18日から国際チャーター便が運用開始されます。神戸と韓国・中国・台湾を結ぶ週40便から運用を開始し、今後の就航路線の拡大と5年後の2030年には国際定期便の運用に向けて、安全運行できるように取り組んでいきます。

神戸から西のエリアの中国四国からの航空需要を喚起しながら、各国から神戸に来られるインバウンド客が神戸を日本の玄関口として経済波及効果が発揮できるよう、インフラ整備を進めていきます。

国際チャーター便の運航ダイヤ(通常)



到着時刻／出発時刻	都市	運航日	航空会社
10:00 着／11:00 発	ソウル(仁川)	毎日	大韓航空
10:00 着／11:00 発	台北(桃園)	火・木・日	スターラックス航空
		月・金	エバー航空
12:30 着／13:30 発	台中	毎日	スターラックス航空
15:00 着／16:00 発	南京	毎日	吉祥航空
17:30 着／18:30 発	ソウル(仁川)	毎日	大韓航空
18:00 着／19:00 発	上海(浦東)	毎日	吉祥航空

※航空会社による関係国政府の許認可の取得等を前提

伊藤の想い

2025年は、国際都市神戸の新たな飛躍の年となります。空港の国際化により市内経済をさらに活発化させ、滞在型観光もすすめることで、経済波及効果を最大限に発揮できるように、神戸市の観光施策や交通インフラ整備などと共に取り組むことが重要です。

神戸の海沿いウォーターフロントエリアがにぎわいます!

1万人規模の“ジーライオンアリーナ神戸”が開業

バスケットボールチーム神戸ストークスの本拠地として、またコンサートをはじめとした大型イベントが行われるアリーナが完成し、4月に開業します。たくさんの人が三宮から海沿いのウォーターフロントエリアまでを行き来することになり、その経済波及効果も大きいです。

伊藤めぐみは、安全に通行できて楽しめる“ウォーカブルなまち神戸”を提案してきました。さらに工夫しながら、神戸のまちを訪れる方が楽しめるまちづくりを進めていきます。



神戸市提供

“ジーライオンアリーナ神戸”が開業

神戸ウォーター
フロントエリアの
情報はこちら



令和7年度 神戸市予算のご紹介



神戸の子どもたち 子育てするなら神戸!神戸の子どもたちの笑顔のために!!

人への投資をすることで、神戸のまちはさらに豊かになります!

ライフステージに応じた切れ目のない支援をしています。保育所に入れない待機児童となることがないように、学童保育も心ゆたかに放課後や長期休みを過ごせるように、取り組んでいることが評価され、『共働き子育てしやすい街ランキング1位』に選ばれました! 来年度もさらに、病児保育を拡充、こべっこウェルカム定期便で定期的に育児用品を配達、学校給食費の負担軽減、学童保育の充実、不登校児童生徒への支援、コベカツ(中学校部活動の地域移行)に取り組めます。

『こべっこウェルカム定期便』は
“神戸で生まれた赤ちゃんを祝福し、
ともにすこやかな成長と笑顔を見守ります!”



共働き子育てしやすい街
ランキング全国1位
(日経BP調べ)



神戸市提供



神戸の山 次世代へ豊かな森を引き継ぐ、里山や森林の整備で資源の循環!

手を入れず荒れ放題の緑をよみがえらせる取り組みです!

昔ははげ山だった六甲山も、植林をすることで緑豊かな山となりました。しかし森林や里山も、人の手を入れて余分な木や枝の伐採や下刈りなど整備しなければ、荒れ果ててしまいます。近年の豪雨にも山の土砂災害を防ぐためにも、森林整備は欠かすことが出来ません。

ただ伐採してしまうのではなく、木材として建築や家具への活用ができるよう、森林所有者と森林整備事業者、建築関係者、流通・加工事業者といっしょになった“こうべ森と木のプラットフォーム”を創り、森林整備に取り組んでいます。予算は国(林野庁)や兵庫県からの交付金も充てられています。



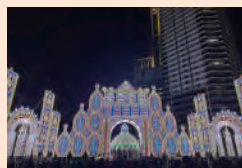
国や県の予算も使い
菊水山の森林整備が
行われています

山のトイレ整備も
行われています。
写真は新神戸から
布引への登山道の
トイレ

久元市長へ予算要望 2024/12/16



久元市長に重点項目2点を要望しました!



神戸ルミナリエ2025~
震災犠牲者の方への
鎮魂の灯りが灯りました
2025/1/23~2/2



震災から30年。
1月17日の1.17
希望の灯り



震災の時を記す大時計は、
神戸市立丸山中学校西野
分校(夜間中学校)の校舎
にあり、発災時刻の午前5
時46分で止まっています

毎年行っている久元市長への予算要望を、今年は阪神淡路大震災から30年の節目であり、災害の記憶や教訓が、発生から約30年で風化し始めるという「30年限界説」を打ち破るため、震災を知らない世代にも継承していくことを要望しました。市長も同じ意見でした。大切な震災30年を未来につなぐ取り組みを継続していきます!

伊藤の想い

2025年1月17日は震災から30年。決して忘れない!風化させない!後世に伝え続けるよう取り組み続けます!

こども家庭局

どの街より“子どもにやさしいまち神戸”をめざしています!

北区から市外の高校へ通う高校生にも対象拡大!
半額補助が実現しました

高校生等の通学定期券補助

《22億7,100万円》

◆市外高校:1/2補助に拡充

(12,000円/月の基準額を撤廃、)
R7.4月~

◆市内高校:無料(R6.9月~)

実現!



高校通学定期券の拡充を求めました!
2024/2/27

北区の高校生たちの格差が広がる懸念から、
昨年2月の予算委員会で
『高校生等通学定期券補助』の拡充について
質疑し、このたびの予算で反映、拡充されました!



伊藤の質疑

令和6年9月より【市内の高校に通学する生徒を対象】に【定期券代全額を補助】する制度が大幅に拡充されます。残念ながら【神戸市内の高校に通学する生徒が対象】です。市域外に通学する場合、例えば北区から三田市、西宮市、三木市などの高校に通う場合は、今まで通り【月額1万2千円を超える額の半額を助成する制度】の適用となります。

北区在住の高校生にとっては、地理的条件から、距離が遠い市内の高校だけを選択肢にできない事情があります。神戸市と近接する、三田市へ毎年平均約220人、三木市へ約10人の生徒が進学しています。こうした現状をみると、隣接市の高校に通学する生徒に対しても、経済的支援の観点から、全額補助すべきではないでしょうか?

こども家庭局長の答弁では、「来年度の状況を見ながら検討する」とのことでしたが、神戸市に住む高校生たちに平等な施策をという北区のみならずの要望の声もあり、高校への通学定期券補助の半額助成へと、拡充が実現しました。



高校生の通学風景

伊藤の想い

子どもたちは、進学先を選ぶとき【学びたいことを学べる高校】を、【それぞれの学力に応じて】、【家庭の経済状況を考えながら】選んでいます。神戸市内の高校を選択してもらうことで、市内の高校を守るとともに、神戸市に住む子どもたちの中で不平等が起こらないよう、これからも取り組みます!



公園を利用しやすく

公園の駐車場を安全に配慮した上で、少年野球や様々な利用される方の利便が図られるように整備してください。



中央区トピックス

小学校の再整備

- ・こうべ小学校 約 27 億円
(南校舎増築、北校舎改修、体育倉庫新設)
- ・春日野小学校 5 億 4,200 万円
- ・義務教育学校港島学園 12 億 4,000 万円



こうべ小学校



春日野小学校



港島学園

ポートアイランド リボーンプロジェクト 5 億 7,300 万円

- ・将来ビジョンの検討
- ・ポートアイランドに
おける緑化の推進
(2 期・中央緑地軸主要道路)
- ・ポートアイランドスポーツセンター再整備



HAT 神戸魅力アップ 3,420 万円

- ・市営住宅の立体駐車場の屋上を活用した
都市農園の整備
- ・民間スケートリンクの開業



神戸唯一となる
通年型アイススケートリンク
「Sysmex Kobe Ice Campus」
2025 年 6 月開業予定

三宮再整備 199 億 8,400 万円

- 新バスターミナルの整備
88 億 2,000 万円
- 雲井通 5 丁目再開発
(令和 9 年 12 月工事完了予定)
- 新文化ホール・新三宮図書館の整備
47 億 1,100 万円
大ホール (1,800 席) 小ホール (270 席)
図書館整備 (令和 9 年 12 月工事完了予定)



新バスターミナル (I 期) ビル
2027 年 12 月完成



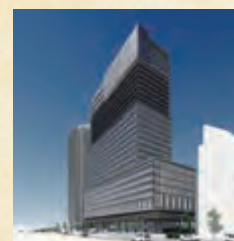
新三宮図書館 2028 年開館



三宮クロススクエア (東側第 1 段階)
2029 年度完成



JR 三ノ宮新駅ビル (仮称)
2029 年度開業



本庁舎 2 号館再整備事業

- 本庁 2 号館整備 15 億 2,700 万円
・新施設に係る協議・モニタリング
(令和 11 年予定)
- 都心からウォーターフロント回遊性検討
21 億 9,900 万円
・ハーバーランド東 (弁天) デッキの延伸
・東遊園地の管理棟改修
・税関前歩道橋リニューアル
・センター街周辺エリアの将来像検討等
2,840 万円

神戸駅周辺活性化 7 億 3,600 万円

- ・駅前広場整備
- ・地下式タワー式駐車場整備



新神戸駅 1 億 3,800 万円

- ・駅前広場の整備
- ・周辺事業者との賑わい創生



元町駅周辺魅力向上 4,000 万円

- ・公共空間再整備基本計画の検討
- ・観光バス乗降場の試験運用

北野エリア魅力向上 9,500 万円

- ・旧山口邸の活用検討
- ・異人館等の歴史建造物の宿泊に向けての検討

東川崎ポンプ場の 整備事業 90 億円

- ・東川崎町周辺の浸水対策



新雲中地域福祉センター 4 億 2,000 万円

- ・地域福祉センターと旗塚児童館の新築

OPEN 神戸

神戸市会議員 中央区

よこはた和幸 かずゆき

プロフィール

1971 年 11 月 11 日生まれ 家 族：妻、長男、長女

経 歴：兵庫県立夢野台高校卒業、関西学院大学法学部卒業、日興証券株式会社勤務
2003 年神戸市会議員 (以降 5 期)

所 属：神戸早朝野球連盟 会長、神戸市少林寺拳法協会 顧問、神戸市中央区剣道連盟 顧問
兵庫県盲導犬協会 顧問、ネットワーク神戸 NPO 法人 WA 副理事長
神戸ホストライオンズクラブ 会員、神戸青年会議所 特別会員、

趣 味：子どもと遊ぶこと、大林宣彦監督作品を見ること

活動
報告
No.22

予算議会のご報告【令和 7 年第 1 回定例会市会】

将来の神戸の魅力アップに『攻めの予算』計上！

予算議会のご報告をいたします。20 年ぶりに、一般会計・特別会計・企業会計合わせて **2 兆円を超える予算計上**となりました。個人市民税・法人市民税は堅調な伸び(前年比 152 億円増 10.6% 増)で過去最高額です。物価高や少子高齢化を勘案しつつ、今こそ、神戸空港・ウォーターフロントなど **将来の神戸の魅力アップに攻めの予算計上**となっています。

また、将来を担う子ども達への子育て・教育予算や高齢者や障がい者の安心のための **福祉予算もバランスよく投資せねば**と考えています。ピックアップした主要施策の他、神戸市独自の下水道管の総点検や、中央区に関する各事業の進捗状況をご報告させていただきます。



下水道管点検を実施！

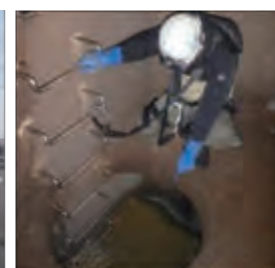
埼玉県三郷市の事故以来、市民の安心が揺らいでいます。神戸市は独自の下水道管の総点検を行いました。

直径 2 m 以上の管 (16.9 キロメートル)・マンホールを対象に空洞探査車など駆使して点検です。陥没を起こすような状況ではありませんでした。

ただ、高度成長期に整備した施設などは法定耐用年数を迎えています。10 年後には 19%、20 年後には 40% が耐用年数を超える状況になります。10 年単位で中期計画を作りインフラ整備を進め安心安全にこだわります。



目視による道路面の点検



目視によるマンホール内部の点検



空洞探査車による調査

予算の主要施策は中面に掲載

【中央区に関する事業は 4 面に掲載】

議会や発言内容は
各ホームページからご覧いただけます



神戸市会 こうべ未来市会議員団

『報告すること』を大事に！

税金を頂いている身として、私の雇用主で神戸市民の皆様は業務報告せねばと考えています。議会終了時には、必ず報告書(チラシ)を作成して中央区の皆様へ配布させていただいております。

編集・発行 こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1

TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

子育て・教育の充実

学校給食費の負担軽減 総額 18 億 2,500 万円

- 給食費食材高騰について、高騰分は市費で賄います。
小学校給食費：1 食 324 円
中学校給食費：1 食 391 円

中学校における半額補助（所得制限なし）
小学校給食費 61,560 円→49,400 円
中学校給食費 66,470 円→28,900 円

POINT よこはたコメント

成長期に必要な栄養ある給食は、高騰を理由に質を落としたり、量を減らすことは避けねばなりません。

中学校では温かい給食の提供も始まったところです。少しでも良き給食を提供したいと考えます。またオーガニックなど安心安全な給食の検討も必要と考えます。

神戸が共働き住みやすい街ランキング 全国 1 位になりました！

不登校対策支援 4 億 2,200 万円

- 学びの多様化学校「みらいポート（港翔楠中学校分校）」の開校
- 全小中学校における校内サポートルームへの支援員配置

POINT よこはたコメント

個々の学習状況に応じた支援が必要と考えます。対面支援が困難な生徒を対象としたオンライン学習支援をいたします。フリースクールとの情報交換をしたいと考えます。また、保護者同士の交流機会などを持っていきたいと思ひます。

ネットいじめ・ネット依存対策 250 万円

- ネットによるいじめや人権侵害やトラブル防止のために出前授業の開催

POINT よこはたコメント

ネットいじめに関してのトラブルが増えていふます。授業などで怖さなど徹底して伝えていかねばと考えます。ネット依存については、学校だけでなくご家庭でもルールを決める事が大切です。

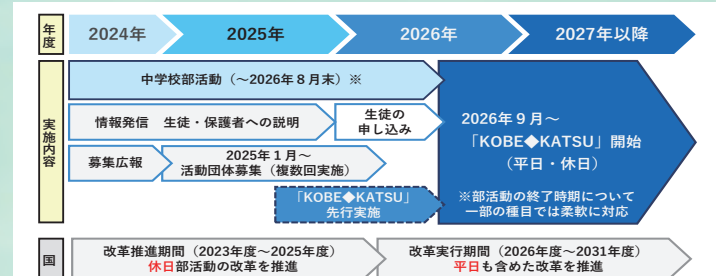
小学校 35 人学級編成

- 小学校全学年で 35 人学級編成を実施

POINT よこはたコメント

先生が生徒に向き合う時間を増やしたいと考えます。多忙化を少しでも解消し、本来の教育に打ち込む状況を作る必要があります。また、複数の先生で生徒を見るチーム担任制をモデル実施の幅を広げます。

	部活動	「コベカツ」
運営主体	学校	地域の様々な団体（登録制）
指導者	教員、部活動指導員	多様な人材、希望する教員（兼職兼業）
参加者	当該校の生徒	生徒等（参加範囲を柔軟に設定）
活動場所	学校施設	学校施設、地域の諸施設
費用負担	部費（実費相当）	月会費等
保険	日本スポーツ振興センター災害共済	スポーツ安全保険等



【KOBE◆KATSUコベカツ】 1 億 9,600 万円

中学校の部活動の地域移行に向けて、「コベカツクラブ」の募集と掘り起こし、中学校施設の利活用に向けた調査や屋外簡易照明の環境整備など

POINT よこはたコメント

中学校部活動は、自己肯定感、連帯性、責任感など成長に大きな役割を果たしています。しかし、やむを得ない廃部や単独で試合に出れない学校が多くなり限界に近づいています。そこで 2026 年度に部活動を終了し、平日休日とも地域の方々などとともに活動する「コベカツ」を開始します。子ども達が好きなスポーツや趣味ができる場の確保を部活同様に続けたいと考えます。

福祉

身寄りのないシニア世代への支援 8,000 万円

- 終活相談窓口を設置（10 月以降）します。（将来の不安や課題（財産・遺言等）に応じたサービスへのつなぎ、緊急連絡先の登録）
- 生前の葬儀・納骨契約手続きなどエンディングサポートします。
- 住宅確保要配偶者の受入れ支援（家賃債務保証料等の補助、大家相談窓口運営）

POINT よこはたコメント

私のこだわり施策「おひとり様」対策について、今回ワンストップサービス窓口を設けることは評価しています。

65 歳以上のひとり暮らしの高齢者数は右肩あがりで増加する中で、もしもの時に備えることは大事です。遺言・葬式・病院付き添いなど多くのニーズがあります。想定外のことも予想されます。行政が関与していく時代です。



神戸の魅力アップ

神戸空港の国際化

- ターミナル整備や機能強化 16 億 9,600 万円
- ポートライナー三宮駅の拡張（R9 予定）
- ポートライナー車両 1 両増 17 億円
- 新神戸駅から神戸空港の自動運転の実証実験

到着時刻 / 出発時刻	都市	運行日	航空会社
10:00 着 / 11:00 発	ソウル（仁川）	毎日	大韓航空
10:00 着 / 11:00 発	台北（桃園）	火・木・日	スターラックス航空
		月・金	エバー航空
12:30 着 / 13:30 発	台中	毎日	スターラックス航空
15:00 着 / 16:00 発	南京	毎日	吉祥航空
17:30 着 / 18:30 発	ソウル（仁川）	毎日	大韓航空
18:00 着 / 19:00 発	上海（浦東）	毎日	吉祥航空

POINT よこはたコメント

4 月 18 日は神戸空港の国際化に向けての第 1 歩です。観光客を増やすことも肝要ですが、空港を通じて企業誘致や新産業の育成につなげていくことが大事と考えます。近いうちに 40 便程度（1 日）の便数などさらに国際化の流れを加速させたいと考えています。



外観イメージ



出発・到着ロビーイメージ

ウォーターフロントの賑わいづくり 3 億 2,400 万円

- ジーライオンアリーナ神戸「4 月開業」
- 新港第 1・2 突堤の水域活用の推進
- 大型艇を中心としたマリーナ整備（R9 年度）

POINT よこはたコメント

神戸は海と山が近いのが特徴です。この海域利用をハーバーランドから新港突堤まで観光資源として整備します。

ジーアリーナは神戸ストークスの拠点であります。1 万人収容でコンサートなどの誘致に適しています。



ナイトタイムエコノミーの推進 3 億 2,900 万円

- 夜間景観の向上
- 週末花火の開催
- ナイトミュージアムの開催

POINT よこはたコメント

神戸の課題である夜型観光を前に進めます。提案してきた「神戸夜市」も多くの場所で開催されます。本来ならば毎日常設を同じ場所で開催することがベストです。神戸空港の国際化で多くのインバウンド確保にも夜型観光は効果的です。



次代に責任!

～愛されるまち神戸を「西区」から～

神戸市会議員

西区

いつも地域に

かじ幸夫

市会報告

Vol.11
2025



事務所: 神戸市西区王塚台7丁目105-2
TEL&FAX 078 (924) 0151
E-mail kajiukio2019@gmail.com

編集・発行/こうべ未来市会議員団

〒650-8570神戸市中央区加納町6-5-1 TEL 078 (322) 5844 FAX 078(322)6161

令和7年度神戸市当初予算に対する 会派要望〔要約〕

震災30年を迎え、復興の想いを共有し改めてきずなや繋がり大切さを確認する一年となります。**神戸の未来のために**、そして**市民のより豊かな暮らしを実現するために**、「未来への人づくり」「未来へのまちづくり」の視点で、市の財源を活かした積極的な投資を求めます。

まず、人づくりとして、未来の宝である**子どもたちが主役のまちをつくること**。生きていく基礎を養う学校教育や子どもたちの居場所づくりなど、生活全般を支える仕組みの拡充をすること。また、**障がいや高齢によるハンディキャップがあっても、誰もが自分らしく生きていけるよう重層的な支援を構築すること**など、人にやさしい施策の実現を求めます。

そして、まちづくりとして、**公共交通をはじめとした社会インフラの整備**、水素を活用した脱炭素社会に向けた施策の実現、ドローンやロボットなど、次世代技術やテクノロジーを活用した産業の構築等、**活力あふれる神戸を創造する施策の実現**を求めます。

未来を見据えた神戸のまちづくりのために『未来への投資』が積極的に行われるよう、わが会派の要望を反映した令和7年度の予算編成となるよう期待します。

各局室別(19局)の要望内容について
こちらをご参照ください



会派による久元市長への予算要望(12/16)

会派として予算要望を取りまとめ、
久元市長に対し直接手交しました。

その際、各議員から個別に要望を申し伝え、

かじ幸夫からは、①都心ウォーターフロントのアクセス向上に向け連節バス「ポートループ」の増車に向けた補助、②LRT(次世代型路面電車)の可能性について意見要望を申し入れました。



予算市会への取り組み



2月18日(火)に2月議会が開会し、令和7年度当初予算及び関連議案が上程されました。**かじ幸夫**は、会派を代表して本会議代表質疑を行い、その後、予算特別委員会では第1分科会に所属し、①地域協働局、②都市局、③交通局、④建築住宅局に対し質疑を行いました。

本会議における会派代表質疑

2025年
2月26日

1. 人材の確保について
2. 防災意識の向上について
3. 子どもの体験活動の充実について
4. 六甲山の活性化と資源循環の取り組みについて

以下、
質疑議事録〔抜粋〕

質疑模様
動画配信



1. 人材の確保について

かじ幸夫 昨年8月人事院勧告により国家公務員の地域手当が見直された。神戸市でも級地区分の見直しにより引き下げの指定が行われたが、次年度については維持されることとなった。今後、市として持続可能な成長を実現させるためには、**市民から信頼される優秀な人材の確保が不可欠**であり、処遇の改善や働き方改革など、優秀な人材の確保のためどのように取り組んでいくのか。

久元市長 優秀な人材の確保のためには処遇の改善が必要。地域手当の引き下げが示され、東京や大阪への人材の一極集中を招く勧告に多くの自治体から疑問が上がっている。本市としては、人材確保に影響がないよう次年度は現状維持とした。以降の取扱いについては十分検討したい。処遇の改善に加え、神戸市で働く魅力を高めていくとともに、情報発信を積極的に行うことで優秀な人材確保につなげたい。

かじ幸夫 **地域手当の級地区分**が他に影響を与えるものがある。**認定こども園などへの給付費である公定価格はこれに準拠**しており引き下げの危惧がある。新年度からの引き下げは見送られたが、今後の見通しは不透明だ。**介護の分野でも、報酬の単価設定に級地区分が適用される**ことで、給付費が減額される危惧がある。市として、保育・介護人材等の処遇の維持向上に向けて、国へ働きかけるべきと考えるがどうか。

久元市長 保育・介護事業に地域手当の級地区分が連動するという仕組みが極めて疑問だ。指定都市市長会で議論し、関係省庁に強く求めてきた。非常に大事なテーマであるので、政治の力も借りながら、引き下げられることがないよう強い決意を持って臨んでいきたい。

かじ幸夫 市内企業等においても優秀な人材を確保することは重要だ。処遇改善にあたる給与の原資として、労務費の上昇分が適切に取引価格に転嫁されてるのか疑問だ。国の調査では、原材料価格に比べて労務費の転嫁率は低いと出ている。総務省は「地方公共団体が行う契約について、人件費等の最新の実勢価格等を踏まえた適切な予定価格で策定すること」としている。**市の指定管理を受ける事業者や市と契約をしている民間事業者で、労務費の上昇分が適切に転嫁されているか**調査するなど、市として事業者の環境構築に積極的に取り組むべきと考えるがどうか。

副市長 本市の予算編成において各局に対し、物価高騰を踏まえた適正な予算措置に取り組むよう伝えている。工事請負なども国交省の労務単価を反映させて工事費の積算を行っている。委託業務、指定管理者については、市と契約する事業者には労働基準法や最低賃金法などの労働関係法令の遵守を義務づけることなど契約約款に明記している。今後も市として必要な対応を行っていく。

2. 子どもの体験活動の充実について

かじ幸夫 子どもたちが直接自然や人、社会等と関わる活動である体験活動は、個々の成長に欠かせない教育活動である。近年、家庭の経済的な事情等により**子どもたちの体験機会の格差が問題視**されているなか、**学校教育における体験活動**は、この課題を補完するべく一層重要性が高まっていると考える。体験活動の機会や質を充実させていくために、今後どのように取り組むのか。

教育長 体験活動については、児童・生徒の社会への関心・興味を高め、探求心や向上心、さらには達成感や感謝の心が育まれるなど教育的効果があるものと考えている。小学校5年生での自然学校、6年生での修学旅行、3年生での環境体験等を実施しており、多様な施設での校外学習等を行っている。中学校でも野外活動、修学旅行、トライやる・ウィークなどを実施している。引き続き、子どもたちの可能性を広げる豊かな体験学習に取り組んでいきたい。



かじ幸夫 小学5年生の自然学校は、過去4泊5日だったものが現在は2泊3日で行われている。小学4年生では過去に1泊2日の宿泊学習があったが、現在実施されていない。市として、宿泊を伴う体験活動事業に積極的に取り組むべきと考えるがどうか。

教育長 自然学校については、コロナ禍を受け4泊5日から2泊3日に変更した。内容を精選して従前と遜色のない活動ができており、4泊5日での様々な課題も一定解消できている。加えて、日帰りの体験活動を充実させており、それぞれの学校の子どもたちの実情に応じて工夫して実施している。宿泊は子どもたちにとってインパクトの強いものだが、様々な背景を抱える子どもに配慮しながら、宿泊体験と日帰り体験の両方を充実させることで、子どもたちの健やかな成長につながるよう取り組みたい。

かじ幸夫 活動に係る**貸切バスの金額が高騰**している。そのため活動を見送る場合もあると聞いており、**必要な予算措置**をしっかりとっていただきたい。

予算特別委員会 各局審査（かじ幸夫担当分）

3月4日
地域
協働局

1. 神戸市立地域交流センター条例について
2. 神戸市民のくらしをまもる条例の一部を改正する条例の件について
3. ふれあいのまちづくり協議会について
4. KOBEシニア元気ポイント事業の移管における体制確保について

以下、
質疑議事録〔抜粋〕

質疑模様
動画配信



地域福祉センターについて

かじ幸夫 市内194か所ある地域福祉センターは4割近くが築40年と聞く。エアコン更新、トイレ改修、バリアフリー化、また日常の細かな修繕など対応されているが、今後地域交流センターとして安全・安心、そして**快適に利用いただくために、リニューアル、リノベーションなど計画的に取り組むべき**と考えるがどうか。

当局 公共施設等総合管理計画に基づき計画的な施設維持に向けた修繕を行っている。地域福祉センターについても改修等について優先順位をつけ計画的に対応している。具体的には、和室の洋室化や間取り変更などのリノベーション、またトイレの洋式化や電気のLED化など適宜行っている。今後も公の施設として安心・安全に御利用いただけるよう必要な予算の確保に努め、計画的に実施してまいりたい。

「神戸市民のくらしをまもる条例の一部を改正する条例の件」について

かじ幸夫 これまで消費者基本計画を策定しなければならないとされていたものが、改正案では計画策定を取りやめるとある。経緯を伺いたい。

かじ幸夫 計画をなくすことで消費者行政が後退すると市民は不安に感じる。**市として計画がなくなっても消費者行政は後退させないと確認しておきたい**がどうか。

局長 条例制定50年を迎え、社会情勢の変化に十分対応できていない部分を見直すもの。計画期間中にも消費者問題は変化し対応し切れないこと課題であった。計画にとらわれず迅速に取り組んでいくこととした。

当局 基本計画に代えて迅速かつ柔軟な施策の実施として条例に明記し、より積極的かつ迅速に消費者行政を進めていきたい。令和8年度以降、市として重点的に取り組むべき課題などの大枠について取組方針を策定し、わかりやすく公表していきたい。



3月5日
都市局

1. 海岸線沿線の活性化について
2. 地域コミュニティ交通について
3. 六甲山・摩耶山における回遊性向上について
4. 新産業団地について

以下、
質疑議事録〔抜粋〕

質疑模様
動画配信



地域コミュニティ交通について

かじ幸夫 市アプローチ型の地域コミュニティ交通導入促進が実施されているが現状について伺いたい。

局長 アプローチ型支援として、取り組みを先導していただく地域の担い手確保が課題。地域全体の機運醸成を図り、地域コミュニティ交通の実現に向けた活動の場が大きく広がるよう伴走型支援を進めていきたい。



かじ幸夫 導入支援業務の外部委託を採用し、導入地域の拡大と多様化する課題への対応を図るとされている。委託費に加え路線拡大に伴う財政支援の増加が見込まれることから、**将来に向けて持続可能な予算を確保し続けることができるのか**見解を伺いたい。

局長 地域コミュニティ交通が必要となる地域は今後も増えると予想している。地域交通を維持していくために持続的に必要な予算の確保に努めたい。例えば、デマンド運行の採用や自家所有有償運送、さらには民間施設の送迎バスの活用などの導入に努めていきたい。

かじ幸夫 財政支援に加え沿線住民を中心に利用して支えていただくことが大切。**マイカーから公共交通への需要誘導、意識転換の取り組み**も合わせた施策としてもらいたい。

3月7日
交通局

1. 神戸市営交通事業経営計画について
2. 未利用資産の活用について
3. キャリアプランについて
4. バス運転士の確保について

質疑模様
動画配信



以下、
質疑議事録〔抜粋〕

神戸市営交通事業経営計画について

かじ幸夫 令和7年度には次期経営計画策定に向けた議論が始まる。現段階における目指すべき方向性について考えを伺いたい。

局長 交通局を取り巻く経営環境は、大型投資を必要とする高速鉄道事業、また自動車事業においても、路線維持のための運転手の人材確保、老朽化したバス車両の大量更新を控えており大変厳しい。次期経営計画では、コスト構造改革や収入増に向けた取り組み、また投資規模の適正化による収支バランスの向上、実行するための組織と人材の育成による事業基盤の見直しや改善が重要だと考えている。



かじ幸夫 計画における財政収支計画策定にあたっては、運輸収入の根幹となる**乗車人員の適切な推計**や、様々な**割引制度等が本来の主旨目的に照らし財政効果として十分に発揮されているか**の検証は必ず行うべき。また、普通料金そのものがサービス供給に伴って適切なのか、事業の持続可能性は担保できているのか財政のあり方を踏まえ計画策定すべきと考えるがどうか。

局長 運賃がサービス供給に伴う必要経費に照らして適切であるのかどうか、事業の持続可能性が確保できる水準なのかどうか、交通事業審議会の答申では、運賃改定の必要性も指摘されており、あらゆる可能性を否定せず、経営基盤の強化に向けた検討を進めていきたい。

かじ幸夫 高速鉄道事業における料金施策について、民間事業者が導入したバリアフリー導入に係る料金改定や、過去消費税改定分について転嫁を見送ってきた経緯も踏まえ、持続可能な市営地下鉄とすべく真摯に議論してもらいたい。



3月10日
建築
住宅局

1. 「第3次市営住宅マネジメント計画」
2. 市営住宅の附帯施設の有効活用について
3. 市営住宅の入居申し込み方法の改善について
4. 老朽空家等解体補助制度について
5. 管理不全空家空地の指導等について

質疑模様
動画配信



以下、
質疑議事録〔抜粋〕

市営住宅の附帯施設の有効活用について

かじ幸夫 市営住宅の附帯施設には、店舗、作業所、倉庫などがある。今回、条例改正で入居者資格等の規定を追加するとしている。現状、**空室の施設を有効活用する取り組み**だと考えるが、詳細について伺いたい。



局長 市営住宅の附帯施設については、全480区画のうち168区画が空き区画となっており、この活用に向けて居住支援法人等が住宅確保要配慮者の一時的な居住の場の提供や見守り、交流などの生活支援を行う取り組みに向けて調整を進めてきている。条例改正後は、利用用途などの要項を策定し広く利用者を公募するなど積極的に取り組んでいきたい。



神戸市内公園に バスケットゴール 設置が進む



かじ幸夫は、令和5年第1回定例会市会（2025／3／23）の一般質問において、子どもたちの居場所として、市が管理する公園への「バスケットゴール」設置を申し入れました。

かじ幸夫 神戸アリーナが2025年オープンに向け整備が進められている。整備後は、プロバスケットボールチームが神戸に拠点を移すとのことであり、プロチームと連携しながら、子どもたちがスポーツに触れる機会を市内各地域で増やしていくべきと考える。

西区の西水環境センターに唐熊公園がある。ここの敷地を使ってバスケットゴールを設置ができないか。いま公園でなかなかボールが使えないということを市民から指摘されるが、広い敷地であれば可能ではないかと考える。唐熊公園を含め多くの公園にぜひ整備をお願いしたい。

久元市長 子どもたちがバスケットボールに親しんでいくために、公園の中でバスケットボールのゴールを増やしていくことや、バスケットボールも含めて子どもたちが公園でボールを追いかけるような姿が、もっと増えるようになればと願っている。

副市長 今後、公園の利用状況であるとか、地域のニーズ等を把握した上で、バスケットゴールを設置して3on3コートを整備するなど活用を図ってまいりたい。



その後、バスケットコート・ゴールの設置について予算が確保され、
バスケットゴール倍増プラン
をもとに令和8年度にかけて整備が進みます。



バスケットコート 各区に1か所目標



バスケットゴール 市内100か所目標

※西区内には現在、コート1か所、ゴール10か所が整備済み。
令和7年度に4か所、令和8年度に5か所整備予定です。

利用される皆さんには、
まわりの公園利用者や、
特に幼児・子どもたちに
十分ご配慮いただき、
譲り合って
ご利用いただきたい
と思います。



神戸空港の国際化

～神戸とアジアが近くなります～



神戸空港第2ターミナル 完成予想図



令和7年4月18日より、国際チャーター便として神戸と韓国・中国・台湾を結ぶ路線で週40便の運用が始まります。今後、さらなる就航都市の拡大を目指としています。経済・文化交流がさらに活発になり、**国際都市・神戸のまちがさらに発展**していくことを期待しています。

地域防災の担い手への支援が拡充 ～防災士資格の取得助成制度の導入～



地震や豪雨など激甚化する災害への対応については、**地域における防災力の向上**が大切です。これまで会派を通じて申し入れてきた防災士養成について予算化が実現しました。安全・安心な市民生活を維持していくため、**常日頃から防災意識を高めましょう。**



かじ幸夫 2020年4月認証

かじ幸夫 防災士資格の資格取得支援については、昨年の本会議等で我が会派から制度創設の要望をしてきたところであり評価している。防災士に期待をする役割、資格取得者数の目標や計画等、見解を伺いたい。

副市長 防災士は、災害時の避難所運営など、地域の防災力の担い手となることが期待されている。市として、防災福祉コミュニティ等の地域の方々がこの防災士の資格を取得することで、地域防災力の強化の一助となると考えている。平時においても、防災訓練などを通じ、長期にわたって地域の防災力向上の担い手となっていただけることを期待している。資格取得者数の目標として、各防災福祉コミュニティで複数名の方に資格取得していただければと考えている。

かじ視点



中学生の部活動が変わります

「部活動がなくなるんですか?」

このようなお問い合わせが増えてきました。神戸市では、**2026年度に部活動を終了**し、生徒が地域の方々とともに活動する「神戸の地域クラブ活動」

「**KOBE◆KATSU**」(以下、コベカツ)を開始することとしています。

部活動の現状として、生徒数の減少等による廃部や、単独で試合に出られない学校が大幅に増えているなどが見受けられ、今後、生徒の活動の選択肢がさらに少なくなることが危惧されています。

かじ幸夫は、現状でも学校ごとに**種目や部活動数にバラつき**があること、少子化による**廃部・休部が加速**していること、必要な教育活動として学習指導要領に記載がなく、**教員だけで対応する仕組みとして限界**であること：などを勘案し、コベカツとして部活動が地域移行していくことについて、教育委員会が発信する正確な情報をもとに丁寧にお話しすることに努めています。

コベカツへの移行後は、**スポーツ分野、文化分野ともに、より多くの種目が提供される**こととなり、校区に関係なく、生徒が多様な活動から「**やりたいこと**」を**主体的に選択し参加**できるようになります。また、これまで部活動に無かった新種目や気軽に取り組める活動など、ニーズに合った活動の場も提供されることとなります。

これまでは部活動の地域移行に関する情報が不足していたことから、小学生を含む児童・生徒・保護者の皆さんには大きな不安があったことを伺っています。現在、教育委員会や各学校から細かな情報提供が発信されており、未定や検討中の部分についてもできるだけ早く考え方を周知するよう申し入れているところです。

もう一つ、注視しておきたいことは、これまで部活動を通じて**生徒との人間関係を構築し、学校教育における生徒指導などに活かしてきた一面**があったことです。そして、そのことに**やりがいを感じている中学校教員**がいることについて十分な配慮が必要です。スポーツ・文化活動を通じて生徒に関わり続けたいという強い思いの教員がいること、教員のキャリアとしての指導力向上に繋がること、教員を続けていくモチベーション醸成に寄与することなどを踏まえ、**教員自身も柔軟にコベカツに参画できるような枠組みの形成が必要**だと考えます。

コベカツが、すべての中学生にとつて放課後や休日有意義に過ごすことができる活動の場となるよう、2026年9月の完全移行に向けて精力的に意見反映に努めていきます。



神戸市会議員
(垂水区)市会報告
川内きよなお

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町1-2-10
TEL : 080-6175-4877
E-mail : bucq906@hi-net.zaq.ne.jp

編集・発行 こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL : 078-322-5844 FAX : 078-322-6161

令和7年第1回定例市会（2月議会）が閉会

2月18日に令和7年度神戸市各会計当初予算（案）が提案され、2月18日～3月28日まで39日間に亘り、本会議や委員会で審議して参りました。この度の予算（案）は、市税収入等が伸びたこともあり、20年ぶりに合計で2兆円を超える予算案になりました。

阪神淡路大震災から30年が経過し、見事に復興を果たした神戸のまちを更に高みに押し上げていくと同時に、人口減少時代における持続可能なまちづくりに向けて、本会議や予算特別委員会で審議し、令和7年度神戸市各会計当初予算（案）並びに関連議案を可決しました。質問内容も含めてご報告させていただきます。



本会議場での代表質疑

福祉局

医療型短期入所の受け入れ体制強化について

医療的ケアを必要とする障害児者を宿泊で受け入れる短期入所事業所の体制を確保するため、受け入れを行った事業所に対し、新たに市独自で助成を行う。加えて、保護者・介護者の急な疾病等、緊急性の高い受け入れを行った場合には、さらに上乗せして助成を行う。

市独自助成制度の効果について

Q 川内議員 まずは市独自で助成を行うことに関しては評価したい。医療的ケアが必要なこどもを24時間在宅で介護する家族にとって一時の休養のため、安心してこどもを預けることができるショートステイは必要不可欠なサービスであるが、残念ながら現在は受け入れが限られていると聞いていたため、非常に憂慮していたところである。この制度を効果的に運用して、実効性を持たせて、在宅で介護を行っているご家族の負担を和らげることは大変重要と考えている。この度の市独自助成で、どの程度の効果を見込んでいるのか見解を伺いたい。

A 医療型の短期入所については、令和5年6月には合計85人の利用があったが、以降減少に転じ、令和6年12月には39人ととどまっている。まずは令和5年6月の利用者数の確保を目標に取り組んでいく。事業者に対しては、本事業の目的・趣旨を丁寧にお伝えし、事業を活用いただくことにより医療型短期入所の受け入れの充実を図っていききたい。医療的ケア児や保護者、介護者の負担を和らげ、日常生活を安心して過ごしていただけるように支援の体制作りに努めてまいりたい。

建設局

（下水道管の老朽化・損傷・地盤沈下）神戸市は大丈夫ですか？

Q 川内議員 埼玉県八潮市において下水道管の損傷、老朽化、地盤沈下などが要因となって道路が陥没し、一時的に水道や下水に制限がかかり、住民生活に大きな不便をもたらしている。そういった中で、神戸市においても同様の事故が起こるかもわからない可能性について伺いたい。

A 本市においては、国が示した点検基準に当てはまる大規模な施設はなく、独自の判断で、直径2m以上の硫化水素による腐食の影響を受けやすいコンクリート管、約16.9キロにおいて路面およびマンホール内の目視調査並びに道路上を走らせる空洞単査車による調査を実施した。結果的に、軽微な補修箇所があるものの、陥没を引き起こすような異常は発見されていない。今後も管径0.6mの浮流式カメラの新技術などを用いながら、効率的に点検調査維持管理に努めていきたい。

（★神戸市管路の最大管径は3m）



マンホール内の目視調査



浮流式カメラ

健康局

神戸徳洲会病院の今後のあり方について

Q 川内議員 産科・小児科病床を持つ病院がなかった垂水区において、産科機能および小児科救急を含めた救急機能を担う地域の中核的医療機関として、神戸徳洲会病院が決定され、今年の2月に新病院が供用



開始となるはずであった。しかし、医療安全管理体制に関する重大な不備があったことから、神戸市保健所より改善措置命令が下された。医療安全管理体制の改善完了の可否を判断するのは今年の8月になっている。今後、神戸市保健所としてどのようなチェック体制で臨もうとしているのか見解を伺いたい。

A これまでの立ち入り検査の結果、おおむね改善状況が適切に維持されていると判断している。引き続き定期的に保健所が立ち入り検査を行い、改善完了に向けて指導していく。改善完了後も通常であれば年1回の医療監視を行うが、それに加えて追加での立ち入り検査を実施することで、医療安全管理体制が維持されているかの確認を行っていく。

要望 川内議員 2028年に向けて、稼働病床数224床を**309床**に、常勤医師数19名を**59名**に充足することも示されているので、これについても段階的にチェックしていただきたい。

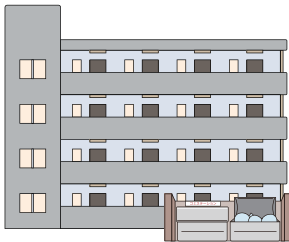
環境局

「クリーンステーション」について

Q 川内議員 地域において、小規模の共同住宅（6～20戸）を新設する場合でも、専用クリーンステーションを設置することが、昨年10月より市の条例により努力義務となっている。努力義務とはいえ実効性のある運用を期待しているが、成果は上がり始めているのか、見解を伺いたい。

A 条例改正後、6戸以上の共同住宅の建築確認申請にかかる事前届が提出された際に、専用クリーンステーションの設置が努力義務であること等を周知している。その結果、昨年10月以降、**8軒について**専用クリーンステーション設置に向けた協議が完了し、**今後設置される予定**になっている。今後も、地域のクリーンステーションが適切に運営されるよう支援していきたい。

要望 川内議員 新設に限らず、既存共同住宅に対する専用クリーンステーション設置もさらに促進していただきたい。



神戸空港国際化に向けて

2030年の神戸空港国際化に向けて、4月18日から国際チャーター便の運航が開始されます。（下表参照）国際都市神戸の空の玄関口にふさわしい空港を目指して、議会の立場においてもしっかり支えていきたいと思います。

（国際チャーター便の就航予定（週40便））

国・地域	都 市	航空会社	便数/週
韓 国	ソウル（仁川）	大韓航空	14便
中 国	上海（浦東）	吉祥航空	7便
	南京	吉祥航空	7便
台 湾	台北（桃園）	スターラックス航空	3便（火・木・日）
		エバー航空	2便（月・金）
	台中	スターラックス航空	7便

※航空会社による関係国政府の許認可の取得等を前提



第2ターミナル

